

# 新潟県

# 公民館月報

昭和53年6月号

発行所 新潟県公民館連合会

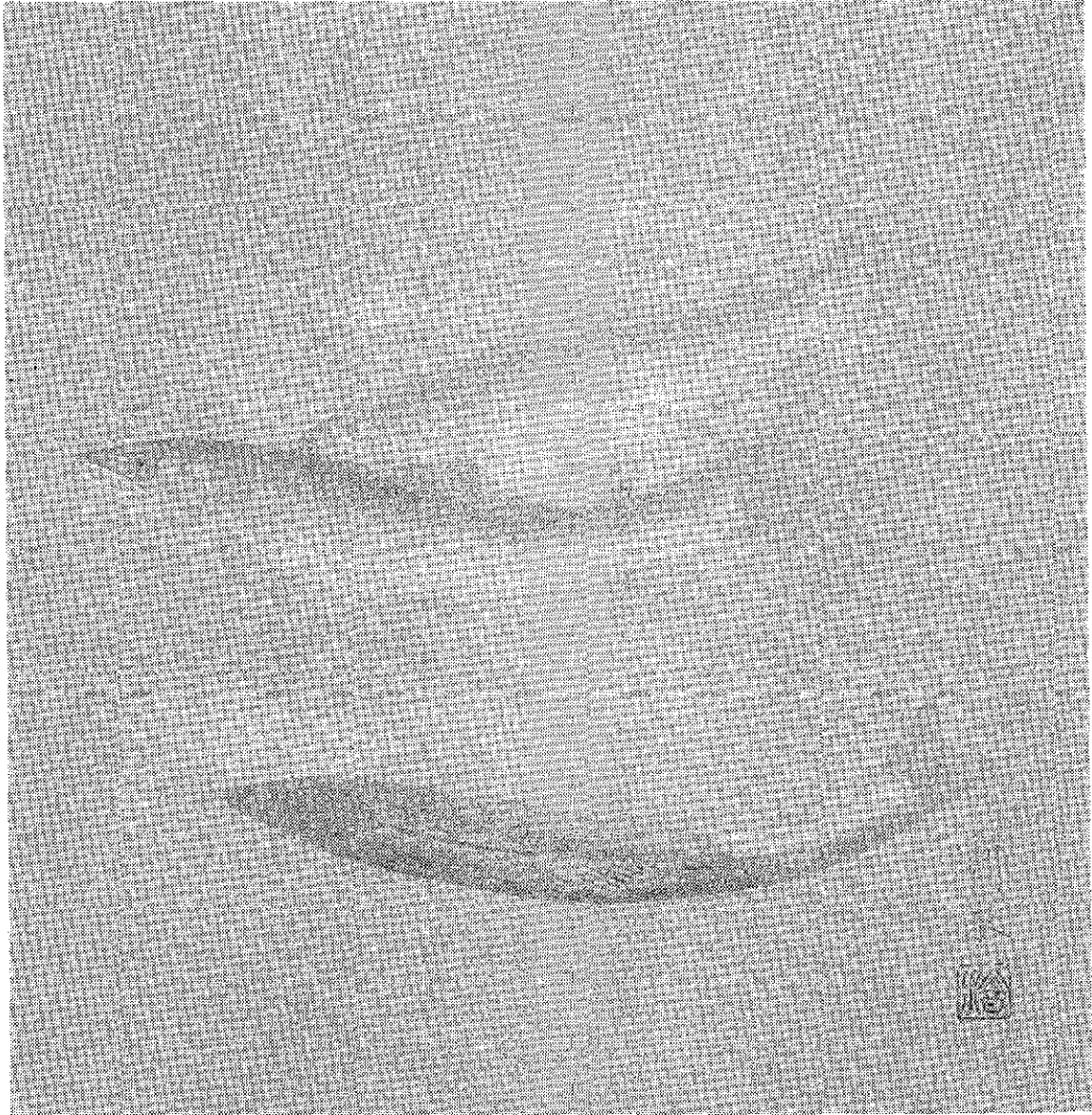
【新潟市川端町2-9・県林業会館内】

【電話・新潟（0252）24-6073】【振替新潟4094】

発行人 会長 石井耕一

編集人 事務局長 本田 清

【定価1部 70円 年共 840円】



## アユ帰る

イワナ・ヤマメに次いで清冷な川を好み、主として石れき面に繁殖する珪藻や藍藻（俗にユケと称す）を、舌唇や歯状歯を用い、けずりとって食べる。中流景観の瀬に、一尾がそれぞれ一平方メートルほどのなわばりを作る。秋に成熟して銹アユとなり下りはじめ、砂利まじりの産卵場で10〜11月に群集して産卵する。これら瀬付きアユないし落ちアユと呼ばれる親魚は、間もなく死ぬので寿命は一年であり、年魚とも呼ばれる。フ化までに2週間かかり、仔魚は海へ流れ出て、浅海で動物性プランクトンを食って越冬、成長する。翌春、川水と海水がらようと12〜15度になると沿岸に近づき、4月下旬から6月上旬までの間に川をさかのぼる。なお、産卵期がすぎた後も、湧泉などにひそみ越冬する個体もまれにあり、越年アユと呼ばれる。県内では、大河津分水路野積橋に稚アユ採捕場があり、魚野川、三面川は、全国的にも名産地として知られている。

大水害から十年、加茂川にも鮎が帰ってきた。（新潟県大百科事典による）

絵・近藤 徳一

（加茂市文化協会）



# 第29回新潟県公民館大会要項

(参加申込み用紙は各公民館にあります。)

## 1. 趣 旨

生涯教育の推進とコミュニティ形成の中心機関として果すべき公民館の役割の重要性を自覚し、その課題解決のための諸方策を探り、あわせて、それぞれが当面している各領域における具体的実践方策を研究討議する。

## 2. 主 催

新潟県公民館連合会  
新潟県教育委員会  
上越市  
上越市教育委員会  
上越公民館連絡協議会

## 3. 後 援

新潟県市長会・同市議会議長会・同町村会・同町村議会議長会  
県市町村教育委員連合会・県社会教育委員連絡協議会  
県社会教育主事連絡協議会 県社会教育協会

## 4. 主 管

上越公民館連絡協議会・上越市公民館

## 5. 期 日

昭和53年9月1日(金)

## 6. 会 場

上越文化会館  
上越市薄袋 432番地  
TEL 0255-25-4103

## 7. 参 加 者

市町村公民館長・同主事・その他の職員・同運営審議会委員・市町村長・市町村教育委員会委員および同事務局職員・同社会教育委員・同社会教育主事・同社会教育指導員・社会教育関係団体職員・一般希望者

## 8. 日 程

10:00	11:00	12:00	13:00	15:45
受 付	開 会 式	昼 食	問 題 提 起	研 究 討 議
				各 と 部 に 分 け て 開 会
				解 散

## 9. 大会主題

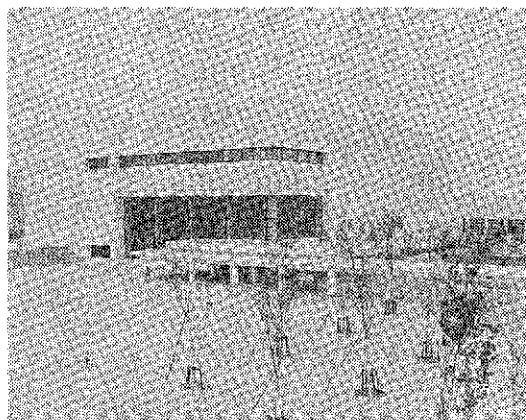
生涯教育の推進とコミュニティの形成による自治振興に果たす公民館の役割はなにか。

## 10. 部会 の 構 成

1. 都市地帯部会
2. 都市近郊地帯部会
3. 農山漁村地帯部会

## 11. 部会 の 討 議 内 容

大会主題を各部会共通主題とし、問題提起者の提案に



もとづく討議と参加者相互の情報交換の場とする。討議内容は後日新潟県公民館月報に発表するとともに全公連・全公連大会への積み上げの素材とする。

## 12. 部会への問題提起

問題提起の提案は各部会とも一市町村一題限りとし、提案を希望する市町村は、7月末日までに提案の簡単な内容と提案者の職・氏名を大会事務局に送付すること。同一内容の提案については司会者が調整する。

## 13. 参加費と参加申込み

- (1) 参加費(資料代)は1人につき700円とする。
- (2) 昼食代(弁当)は1人につき300円とする。
- (3) 参加者は、別に定める様式の申込書(市町村ごとにとりまとめること)に参加費と昼食代と合わせ1人につき1,000円を添え7月末日までに大会事務局に申し込むこと。

※大会当日の昼食弁当の申込みは受け付けない。

- (4) 参加申込書にはかならず市町村の申込責任者名、参加者の希望分科会到着時刻・利用車輛の車種台数等を記入のこと。
- (5) 参加申込みを受けた大会事務局は参加証と参加費昼食代の受領書を市町村申込責任者あてに一括送付する。
- (6) 市町村申込責任者は、大会当日受付に参加証を提示し、大会資料昼食券等を一括受領すること。
- (7) 参加申込みの取消し、変更については8月15日までとし、それ以降のものについては参加費・昼食代は返還せず、大会当日または大会終了後市町村申込責任者あてに大会資料を送付する。

## 14. 宿泊について

参加者の宿舎は原則として各自で設営することとするが、不明のときは、大会事務局へ照会されたい。

## 15. 大会事務局

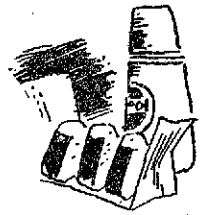
上越市公民館 〒942上越市西木町4-170 5  
第29回新潟県公民館大会現地事務局  
TEL 0255-43-2859





# 名立町不動分館

この四つの目標達成のため、いろいろな活動を展開しています。その中で長年継続して実施している活動としてあげ報告いたしました。長年実施しているというところは、活動内容が住民に受け入れられてきていることになり、長い年月を要する問題、早急に処いう、消極性とか対立的とかでなるとした盆中行事です。この寄相撲が、反面、改善にせまられている理しなればならない問題等が活く、あくまでも行政当局と住民が大会はかつて、農山村では全国い



当不動分館は信濃県郡名立町より十六キロメートルの農業地である三ノ木五ノ木センター以上も降る山奥の僻地であります。部落は二か年で八七戸の部落です。農業と林業と工場勤めを生計をたてていますが、豊かな暮らしをしていくとは言えません。

また、若者の町外への流出が多くなり、感懐の問題では各地と同じく困っている問題です。ですから日頃当分館地区は若者がいた活動が感じられないのも当然のことと思えます。

## 頭の下る分館役員

### 寄り添い励まし合って活躍

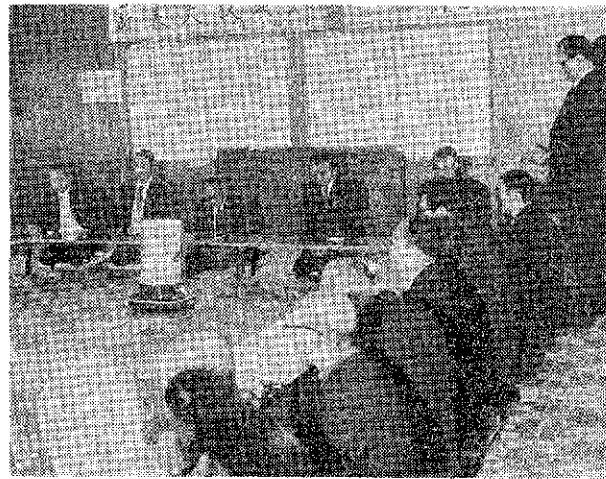
か、生きがいのある生活をしよう。面も持っています。

その一は、新春放談会です。新しいたぐの方々として、町長、教育、春の二日に、地区民、同が、公民館長、社会教育委員の皆に集まり「これからの不動地区を、ほかに地元出身の町会議員のどうすればよいか」について放談方法をにもお願いしています。内容は、年齢や性別によ、そのお立場で意見をいいたい、見が出されます。問題によっては、長い年月を要する問題、早急に処いう、消極性とか対立的とかでなるとした盆中行事です。この寄相撲

「発」放談されます。またご助言を、やるべき分野をはっきりさせてい、春の二日に、地区民、同が、公民館長、社会教育委員の皆に集まり「これからの不動地区を、ほかに地元出身の町会議員のどうすればよいか」について放談方法をにもお願いしています。内容は、年齢や性別によ、そのお立場で意見をいいたい、見が出されます。問題によっては、長い年月を要する問題、早急に処いう、消極性とか対立的とかでなるとした盆中行事です。この寄相撲



寄相撲大会に集まった力士たち



新春大放談会のはじまり

たの所で実施されていましたが、現在は主力の青年がいなくなったほとんど実施されていませんが、当分館では実施しています。

これは分館の青頭で青年会、婦人会、相撲協会の協力で、他市町村の相撲協会、青年会との協力で相互に乗り入れをして、この会を盛んにしています。また、数少ない青年男女、婦人の交流の場となつています。また働きに他市町村に行っている青年男女も、この日ばかりは帰郷、留守の境内で旧交を暖めています。この日ばかりは当地区の人口が何倍にもふくれ上がる、嬉しい若やいた日です。

これが当地区の感懐問題の解決の一策となればと思っています。どなたが言われたか嬉しいという方も、二つや三つはあちと聞いています。明か々々住みよい不動産区作りに公民館役員は、頭の下がる程の活動をしています。

(名立町公民館不動分館長 板垣吉之助)

#### 不動分館活動指標

(再録)

- ① 豪雪と過疎にまげず、寄り添い励まし合っていきこう。
- ② よりよい暮らしをめざし、経済的な基盤の充実をめざそう。
- ③ 後継者の育成に努力し、次代の発展を考えよう。
- ④ 心の豊かさをつつちか、生きがいのある生活をしよう。

#### 交通安全年間スローガン

(こども向け) あぶないよ わき見 無灯火 二人乗り  
 (歩行者向け) 横断は 見るくせ 待つくせ 止まるくせ  
 (運転者向け) 事故をよぶ 酒が 疲労が スピートが

# 社会を明るくする運動の実施

## 1. 趣 旨

社会を明るくする運動はすべての国民が、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動である。

## 2. 名 称

第28回 社会を明るくする運動

## 3. 重点目標

「地域活動の推進による青少年の非行防止」

最近における青少年非行は、数年前に始まった非行の低年齢化が依然として進行しており、また、女子少年による非行や中学・高校生による非行の増加が著しく、誠に憂うべき状況にある。これらの非行の多くは、ごく普通の家庭の少年によって行われており、非行の一般化傾向もますます顕著となっている。しかも、その内容をみると、万引き、自動車や自転車等の窃盗、シンナー等有機溶剤の濫用事犯、女子生徒による性的非行あるいはいわゆる暴走族による集団暴力事犯など刺激的、享乐的な動機による非行が一層増加する傾向を示している。

こうした傾向は、享乐的、遊興的な社会風潮を反映するとともに刺激的な出版物や映画などはん濫、家庭や学校、職場などにおける人間関係の希薄化、地域社会における住民の連帯感の喪失傾向など青少年にとって好ましくない生活環境に影響されるところが少なくないと思われる。このような現状に対処するためには、地域住民が共に手を携えて、地域に根ざした諸活動を積極的に行うことが必要である。

今回の運動は、こういった観点から、地域社会における住民の幅広い活動を強力に推進することにより、青少年の非行防止と非行に陥った者の更生を図り明るい社会の実現を期そうとすものである。

標語 愛の手で築く非行のない社会

## 4. 期 間

昭和53年7月中

## 5. 主 唱

法務省 新潟県

## 6. 組 織

この運動の実施と推進にあたるため、県及び市町村等を単位とする地区に「社会を明るくする運動実施委員会」を置く。

実施委員会を構成する機関、団体は、それぞれの下部組織に対しこの運動に積極的に参加するよう配慮する。

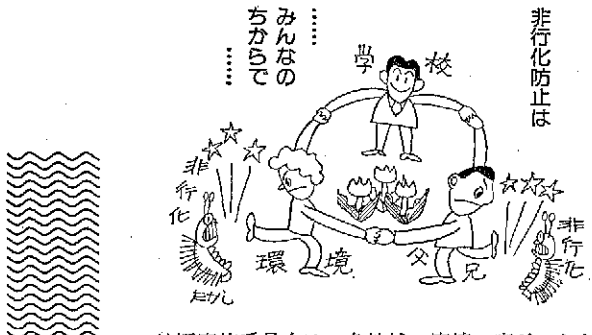
### 1 新潟県実施委員会

新潟県実施委員会は、新潟県内の関係機関、団体(県公連など64機関・団体)の代表で組織し、この運動の全県的な指導、連絡、調整並びに県単位で行う運動の企画、実施にあたる。

新潟県実施委員会の事務局を処理するため、事務局を新潟保護観察所(新潟市西大畑町5191

電話0252-22-1531)内に置く。

### 2 地区実施委員会



愛の手で築く非行のない社会

地区実施委員会は、各地域の実情に応じ、おおむね県実施委員会に準じて市町村、保護区等を単位に組織し、その地域における運動の企画、実施にあたる。

地区実施委員会は、運動の企画及び実施にあたっては、実施委員会構成機関、団体の具体的参加方法を定め、また運動の実施はその効果を挙げるために、事情の許すかぎり集中的に行うことを配慮する。

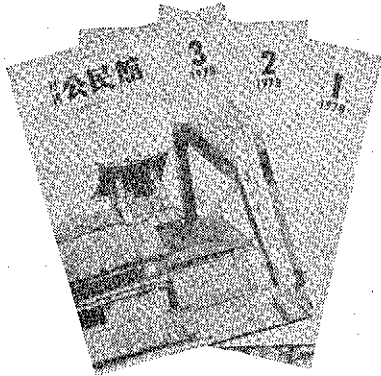
地区実施委員会は、その地域における運動実施結果を県実施委員会に連絡する。

## 7. 運動の方法

この運動の目的が達成されるように、実施にあたっては次の例示的諸事項を参考としつつ、関係諸機関、諸団体の積極的な参加、協力を得るよう努め、各地域の実情に応じ効果的方法をもって運動を展開する。この運動が月間中だけの活動に終わらないで、これを機会に引続き運動の趣旨が地域住民の間に定着して行くよう配慮する。

- 7月1日を「更生保護の日」とし、この運動月間の初日にふさわしい行事を行う。
- 更生保護に協力し、功労のある民間協力者を顕彰する。
- 青少年の非行防止のため、例えばボランティア活動を中心とした地域組織化活動を推進する。
- 市町村ごとに行われる「青少年健全育成地域懇談会」に協力する。
- 青少年の非行防止についての講演会、座談会、映画会、ケース研究会等を開催する。
- 学校、PTAその他教育関係機関、団体等により、在学青少年の非行防止について協議会を行う。
- 勤労青少年の非行防止、更生保護について事業主の理丑を深め協力を得るための協議会、座談会等を開催する。
- 青少年の非行防止、更生保護並びに青少年問題に関する相談所を開設する。
- 青少年の非行防止及び更生保護に関する関係国家機関、協力民間諸団体の内容と活動について周知を図る。
- ラジオ、テレビ、有線放送、新聞、雑誌及び官公署、団体等の発行する機関紙誌等による啓発活動を行う。
- ポスター、リーフレット、パンフレット、懸垂幕、立看板等による広報を行う。
- 実施委員会を構成する機関、団体の行う行事、活動に、この運動の趣旨、活動等を盛り込む。

公民館人必読の月刊誌



# 月刊公民館

社団法人 全国公民館連合会 編

B5・52ページ・月刊300円 予 33円・年間購読料 3,996円(郵送費含む)

## 4月号から編集内容を刷新しました

文部省・全公連と市町村公民館ならびに市町村長連盟を結ぶ唯一の情報機関誌として好評を博しております「月刊公民館」が現場の公民館長、主事さん等のご要望に応え53年4月号から装幀編集内容を改訂大刷新し、より一層、内容の充実をはかりました。

公民館に関する全国各地の情報・便りを一早くお届けいたします。公民館職員はもとより運営審議会委員の方々にとっても日々の活動の指針となるユニークな雑誌です。この機会に是非ご購読下さい。

### 「月刊公民館」改訂刷新内容

■体裁 規格 B5判・表紙背綴じ・頁数52ページ(グラビア4ページ)

活字 9ポイント・8ポイント・段組2、3、4段組

■内容 主張・論説(論文・講座・講演など)、実践研究発表、座談会(インタビュー・ルポルタージュ) / 公民館紹介(優良館、新築館)、ブロック・都道府県公連コーナー、相談室(問答)、公民館人脈記/随筆、紀行、視察記、資料室(推せん図書、教材案内) / 文部省だより、全公連速報、市町村長連盟通信、月刊公民館新聞/コラム(提言、直言)、ふるさとめぐり(お国自慢)、ギャラリー(余技コーナー)、文芸欄(文芸、絵画、書など) / 公民館報拝見、編集後記

※原稿を募集しています。

論文、発表、随筆、紀行、文芸欄など  
館長さん、主事さん奮ってご投稿下さい。

県公連事務局で  
あっせんします



第一法規

<〒107>東京都港区南青山2-1-17

☎(03)404-2251 振替東京5-7739

## 公民館の目的と理念

1. 公民館活動の基底は人間尊重精神の展開
2. 公民館活動の核心は生涯教育態勢の確立
3. 公民館活動の目標は住民自治能力の向上

「公民館のあるべき姿と今日的指標」より要約

# あの頃のこと



鈴木孝

## ガムシヤラ公民館主事③

私が勤める以前から、みみやや公民館といわれ、公民館人づくりの発祥地と親しまれたほど、県や郡内の職員講習会をはじめ、青年婦人指導講習会等がひんぱんに開かれていた。みみやや旅館を知られたい。公民館職員にあらずといわれる。知る人ぞ知る「おきよさん」は、二年ほど前に退職され、いま兼用で暮らしておられるとか。

みみやや公民館の、まさに公民館草創期に果たした役割は、ほかの青年団にストリートに入団できることなど、希望を与えることであり、講師には村長、神社司司さんなどで実施したが、年々進歩が高まってきたので、確か一三年前でやめてしまった。しかし父兄からも大歓迎された同期的な事業だったと思っている。

母親文庫を設け、図書を選定する思い出される人に、杉野(新井)徳間(福嶋)出村(下市町)の各氏がいて、中でも杉野氏は公民館としての親しみが深い。公民館が受けもった二般的な年中行事として成人式、敬老会、村民運動会、青年体育大会などだけで、なかなかの努力であった。青年も、婦人の学習、新生活運動の

神社、村、中学校が主体となつて動きかけて三十四年に結成でき、しかし、重要な指導者の不足から、はからずも隊長を引当うけ、中学校で週一回の訓練を担当したこともあった。いまでは西蒲第七回として年ごとに充実している。固くして年ごとに充実している。固くして年ごとに充実している。

近頃、老人クラブの活動は全国的に、法律の保護により活発に行中であり、短かいようでもある。

三十二年間の公民館生活、無我夢中に、法律の保護により活発に行中であり、短かいようでもある。

ここでの苦勞が次の職場で大きくプラスした。我が人生に悔いなし。二時的な職掛けをわらう。ような考え方でなく、少なくとも10年以上の勤続が必要ではないか。そのためにも、他の部署経験のないというならば新採用職員を充てることを望んでもよまない。

こうして、当時を回顧し、悔いの残らないのも、地域の人々の公民館に対する理解と協力、自分たちの生活に公民館がかかせないんだという気持ちと、更に村長、教育委員会の教育に対する熱意、教育優先の考えに支えられたことを、つくづく幸甚だったと、もうすでに十五年ほど前のことであるが、心から感謝している。(おわり)

(赤松村住民福祉課長・元同村公民館主事) 一訂正・前号の歌野村公民館主事は誤りで元赤松村公民館主事と訂正します。

筆者略歴

三十二年四口公民館勤務・三十八年十月社会教育主事・四十年四月飯沼課長・四十二年六月総務課庶務係長・四十八年八月総務課企画係長・四十八年六月企画課室主任・四十九年四月総務課長・五十二年一月住民福祉課長となり現在に至る。

次回から元兼用市公民館主事・水橋尚司氏が登場します。(本期

## 新しいコミュニティづくりをめざす公民館活動

### —— 柏崎市における研究と実践 ——

昭和51年11月3日、優良公民館として文部大臣表彰を受賞した柏崎市中央公民館では、この受賞を記念して昭和52年度から各係別に、日頃担当する業務の中から研究課題を選び共同研究をかさねてきたが、このほど1冊の資料「職員研究集録・昭和52年度版」としてまとめる。柏崎市では現在、市政の重点施策として施設整備が進められるとともに、生涯教育の振興、コミュニティづくりの促進を重点目標とするユニークな公民館活動が全国的に進められ、全国的な注目を浴びている。右に職員研究集録の内容を紹介し、あっせんする。

### 柏崎市中央公民館・勤労青少年ホーム 職員研究集録・52年版

内容 B5判 82頁 1部 700円(送料共)

- ・新しいコミュニティづくりをめざす公民館活動 住民啓発用資料・コミュニティ問答集 コミュニティ・リーダー用資料
- ・コミュニティ活動と公民館事業 生涯教育事業1年の歩みから
- ・コミュニティ施設の管理、運営に要する経費の公費負担と住民負担の関係について
- ・公民館・地区指導員の研修内容と方法
- ・勤労青少年ホームにおける利用者の増大とその方策をさぐる

中込先 〒945 柏崎市諏訪町6-6 中央公民館内  
職員研究会 (02572-2-2637)

## あとがき

荷物整理の力仕事から、こまごまとした文書、資料の整備まで移転関係業務の雑用と併行して、本来の事業を滞りなく実施していくことへの困難さは、世帯の小さな県公連にとつてかなりの重圧でした。

新しい事務所は、県林業会館二階の、さして広くもない北側の三階です。雑居家族のような五の団体が身を寄せあい、知恵を出しあって仲よく生活しています。一度ぜひお立ちください。(本)

県公民館大会・9月1日・上越市  
関公連大会・9月5・6日・大洗市  
全国公民館大会・10月24・25日・高松市